

大曲中学校区での学習を通して目指す姿

問題を発見し、他者との関わりを通して主体的に問題を解決していく、自立した学習者

中学校で

「関わる」ことができる学習者

- ・やり取りが2往復以上 (A→B→A→B→A→…) になっているか
形式的なやり取りの回数ではなく、そのやり取りがお互いの新たな気付きにつながっているか
- ・説得力をもっているか 伝えたという事実にとどまらず、それが実現しているか
- ・批判的思考(根拠, 内容に対して)で関わっているか
「どうして(本当に)そうなるのか, 偏りはないか」
「一貫性はあるか, つじつまが合っているか」

「訊く」ことができる学習者

- 繰り返す前提で、
- ・比較しながら聴く
「自分との違いは」
「複数の発表内容の違いは」
「では○○もいえるのか」
 - ・要約しながら聴く
「つまり『 』ですね」

「伝える」ことができる学習者

- ・自分の発表は届いているか
適切な話型, 適切な態度 (声量, テンポ, 強弱)
- ・影響力をもつ内容か
相手の考えの, 「前進」「変容」「強化」の根拠になったか

「3つの振り返り」ができる学習者 (問題発見, 主体的な問題解決)

- ① 学習 (単元) の始まりで
前時までの自分の状況は?
本時は何ができればいい分かっているか?
どんな方法でやればいい分かっているか?
- ② 学習 (単元) の途中で
自分が分かっていることは?
みんなが分かっている (不十分な) ことは?
- ③ 学習 (単元) の終わりで
これまでの学習を通じた自分の変容は?
身に付いた力は, 他どの場面で生かせるのか。

小学校で



- 目 話す人の方をむいて
 - 耳 と中で口をはさまず最後まで
 - 心 うなずくなど反応してきく
- 友だちと自分の考えを比べてきく

みんなで学習するときの話し方

はじめの発表

☆ 私は ~ だと思います。
理由は ~ だからです。

友だちの考えにつなげて話そう

友だちの考えをうけとめて

☆ ○○さんは ~ と言っています。
(それは …… だと思います。)

自分の考えを発表

☆ 私も にていて ~ だと思います。
☆ 私は ちがっていて ~ だと思います。
☆ ○○さんの考えに つけたして ~ だと思います。

☆ ○○さんに 質問があります。
~がよくわからなかったので 教えてください。

友だちの考えを取り入れて自分の考えを見直す

☆ 私は ~ と考えていましたが, ○○さんの話を聞いて, …… と考えるようになりました。

6年生

ふり返り

- 1 わかったこと
- 2 自分や友だちの考えのよかったところ
- 3 学び合いを通して自分の考えが変わったこと
- 4 もっと学習したいこと
- 5 生活や学習で役立てたいこと